

地域の介護と福祉を考える参議院議員の会
会長 末松 信介 様

令和3年1月21日

新型コロナウイルス感染拡大 に関する現状の課題等について



みんなの「生きる」を
社会福祉法人

社会福祉法人 全国社会福祉協議会
全国社会福祉法人経営者協議会

【現状の課題】

- 高齢者施設のクラスター発生件数が**721**件となり、直近1か月半で倍増するなど、施設・事業所での感染拡大が進んでいる(1/18時点)。
- これまでに比べはるかに大きい「第3波」が押し寄せるなか、地域によっては、病床の逼迫が危機的な状況となっており、感染した利用者が入院できないケースも少なからず発生している。
- さらには、感染予防・感染拡大に不可欠な衛生用品等の物資についても、品薄・価格高騰等によって、十分な確保が難しい現状にある。

R2年度4～6月サービス活動増減差額（前年同月比）

短期入所生活介護：	▲21%	※特定警戒都道府県（13都道府県）：▲27%
通所介護：	▲41%	※特定警戒都道府県（13都道府県）：▲63%
認知症対応型通所介護：	▲35%	※特定警戒都道府県（13都道府県）：▲47%

【意見等】

短期入所生活介護：N=898、通所介護：N=1,163、認知症対応型通所介護：N=164

- 高齢者施設・事業所における「安定的なサービス提供の継続」に向けて、**公的な支援の継続・充実**をお願いしたい。
- 令和3年度介護報酬改定において「（全サービス）4月～9月末まで基本報酬+0.1%」、「（通所介護等）利用者数が減少した場合の特例措置」が実施される方向が示された。通所以外も含めすべてのサービスにおいて、減収に対して従前収入を補償されるよう、引き続き、**財政支援**をお願いしたい。

【現状の課題】

- 各施設・事業所において感染拡大防止策を講じるうえで、通所・訪問系サービス利用者に関する感染情報等の共有が課題。
- 通所・訪問系サービスを中心に、利用者またはその家族等の感染、濃厚接触等の状況をスムーズに把握することが難しくなっている（とくに、利用者が複数の事業所（複数の市区町村をまたがる場合も含む）を利用している場合）。

【意見等】

- 保健所や市区町村の所管部局から高齢者施設・事業所に対して、利用者における**濃厚接触者等の円滑な情報提供・共有**が行われる体制構築をお願いしたい。

【現状の課題】

- 第3波到来以降、医療機関等のひっ迫とともに高齢者施設・事業所内での感染拡大により、感染した利用者への支援を施設内で継続するケースや職員の家族等が感染したため濃厚接触者となった職員が自宅待機となるケースの増加等にもともない、職員不足が厳しさを増している。
- 感染発生施設に対する相互応援派遣の仕組みづくりが各都道府県において進められているが、感染拡大にもともない、クラスター発生施設（レッドゾーンのみとなった場合）への派遣や各施設における感染防止等の負担増加により応援派遣への登録職員の確保が困難となる、といった課題が生じている。
- さらには、新型コロナの影響により「離職」または「職員が家族等離職・配置転換等を促された」、「風評被害が発生した」ケースが多く報告されている。
- 一方、外国人介護人材の受け入れに関しても、停滞状態にあり、なかなか先を見通せない状況。

【実際に発生した風評被害の例】

- 感染発生施設に対し地域住民等から「何をやっているんだ」、「地域をめちゃくちゃにされた」といった声が寄せられた
- 感染発生施設に対して、夜勤帯に嫌がらせの無言電話があった
- 職員が家族から「感染リスクが高いので仕事を辞めろ」と言われた
- 不正確な情報に基づく問い合わせが殺到し、その対応に追われた

【意見等】

- 職員不足が生じた際の各市町村でのサポートの充実、各県の相互応援派遣の仕組みの整備・充実**をお願いしたい。
- ネガティブイメージの払拭**と、さらなる処遇改善を可能とする**財政支援の継続**をお願いしたい。

【現状の課題】

- 通所・訪問系サービス等の利用者におけるサービス利用自粛等にともない、認知機能や身体機能の低下が懸念される。
- 社会福祉法人においては、オンライン等を最大限に活用し、さまざまな工夫を凝らしながら多様なサービスを提供する一方で、利用者にとって、面会・外出を控えなければならないことがストレスとなっている。
- 新型コロナが流行する前と比べて、家族等とのコミュニケーションをとる機会が減少しており、とくに新規入所者の家族等との信頼関係の構築に難しさを感じている法人が多い。

【意見等】

- 各地の感染状況等に応じて、高齢者施設・事業所それぞれの**取組や工夫を共有できる仕組みづくり**をお願いしたい。
- オンラインを活用した取組が進められるよう、**ICT導入支援の抜本的強化**をお願いしたい。

【意見等】

- ワクチン接種ならびにPCR検査等について、利用者はもとより、高齢分野のみならず、エッセンシャルワーカーとして障害福祉・児童分野の最前線で活躍する職員など「すべての福祉従事者」に対し優先的な対応をお願いしたい。